



2022年11月4日

各 位

会 社 名 国際計測器株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松本 進一  
(東証スタンダード・コード 7722)  
問合せ先 取締役管理本部長 松本 博司  
電話番号 042-371-4211

## 業績予想の修正に関するお知らせ

2022年5月13日に公表いたしました、2023年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想数値を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

2023年3月期 第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正  
(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 4,500	百万円 100	百万円 100	百万円 60	円銭 4.36
今回発表予想 (B)	3,269	△876	△538	△515	△37.46
増減額 (B) - (A)	△1,230	△976	△638	△575	
増減率 (%)	△27.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	5,699	391	426	259	18.52

(修正の理由)

第2四半期連結累計期間

売上高につきましては、部品等の供給不足に伴う製品製造期間の長期化や、コロナ禍における客先との納期調整や、海上輸送船舶及びコンテナ不足に伴う輸出時期のずれ込みにより、アジアのタイヤメーカーを中心にバランスングマシンの売上検収が減少したことにより、当初の予想に対し減収となる見込みであります。

利益面につきましては、バランスングマシンの売上検収減少により売上総利益が減少しているため、当初の予想を下回る見込みであります。

なお、配当予想の修正はございません。

通期の業績予想につきましては、部品等の供給不足に伴う製品製造期間の長期化や、コロナ禍における客先との納期調整や、海上輸送船舶及びコンテナ不足に伴う輸出時期のずれ込みが続くと見込まれるものの、当第4四半期納期の国内の官公庁向けの高額物件についてはずれ込みの影響を受ける可能性は低いと予測されるため、現時点では通期業績予想の修正はいたしません。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、今後様々な要因により予想数値とは異なる可能性があります。

以 上